

NEOCamHyper2-0835

接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLMF

サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル（通常）入力	内部トリガ同期	露光時間はカメラコントロールソフトウェアを使用するか、コマンド通信にて設定
トリガ入力	外部トリガ同期	露光期間はソフトウェア設定

各モード共通の設定

カメラメーカーの提供するカメラコントロールソフトウェアを使用するか、弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API 等を使用して設定を行う必要があります。本説明書とカメラメーカーが提供するマニュアルを参考に設定を行って下さい。通信用 API の詳細についてはライブラリ製品の説明書・ヘルプ等を参照して下さい。

コマンド	設定項目	設定
sdm	カメラ出力データ設定	「5:8bit、4Tap、80MHz」に設定

取り込みモードに依存する設定

○ノーマル入力の場合

コマンド	設定項目	設定
sem	同期モード設定	「0:内部トリガ同期+電子シャッター OFF」に設定
sst	内部トリガ周期	任意に設定「13.5~6553.5us、デフォルト：13.5us」

○トリガ入力の場合

コマンド	設定項目	設定
sst	同期モード設定	「2:外部トリガ同期+電子シャッター OFF」に設定

留意事項

- カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- 設定指示のない項目は、デフォルトで御使用頂けます。

詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、ネオプト株式会社様より提供される「取扱説明書」を参照して下さい。